

会 告

各種認定審査のお知らせ

専門医審査委員会

日本集中治療医学会では、下記の事項につき、2010年度(平成22年度)の資格審査を行いますので、該当者および該当施設は申請手続きを始めて下さいますようお願いいたします。

[Ⅰ] 資格審査項目

- (1) 集中治療専門医認定審査
- (2) 集中治療専門医更新審査
- (3) 集中治療専門医研修施設認定審査
- (4) 集中治療専門医研修施設更新審査

[Ⅱ] 申請手続期間(1)～(4)の全ての審査項目共通

2010年(平成22年)4月1日～5月31日(消印有効)

[Ⅲ] 申請対象

集中治療専門医認定：2010年3月31日までに申請資格を満たす者

集中治療専門医研修施設認定：2010年3月31日までに申請資格を満たす施設

集中治療専門医更新：認定期間が2011年3月31日までの者

集中治療専門医研修施設更新：認定期間が2011年3月31日までの施設

(申請資格は、集中治療専門医制度規則および細則<巻末>を参照のこと)

[Ⅳ] 連絡先(手続事務)

日本集中治療医学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6

ハイヴ本郷3階

TEL. 03-3815-0589 FAX. 03-3815-0585

[Ⅴ] 手続方法

- ① 申請用紙の希望者は、住所、氏名を記入し、240円切手を貼付したA4判の返信用封筒を同封のうえ、専門医申請書または専門医研修施設申請書希望と明記して、お送り下さい。
- ② 昨年度の専門医申請書は使用できません。
- ③ 専門医の更新、専門医研修施設の更新の対象者および施設には、学会事務局より申請用紙を送付いたしますので、遅滞なく手続きを進めるようお願いいたします。申請用紙が4月10日までに郵送されない場合は、学会事務局に御連絡下さい。

会 告

集中治療専門医認定審査について

専門医審査委員会

日本集中治療医学会では、集中治療専門医認定審査を、下記の如く行いますので、該当者は申請手続きをお願いいたします。

提出書類に不備のないよう、早めに手続きをお願いいたします。

(1) 申請資格者

2010年(平成22年)3月31日までに申請資格を満たす者
(集中治療専門医制度規則および細則<巻末>を参照のこと)

(2) 申請期間

2010年(平成22年)4月1日～5月31日(消印有効)

(3) 書類審査の可否の報告(本人通知)8月上旬

(4) 専門医筆記試験

期 日：2010年(平成22年)8月22日(日)
場 所：日本医科大学
東京都文京区千駄木1-1-5

(5) 結果発表(本人通知)

(6) 連絡先(手続事務)

日本集中治療医学会事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6
ハイヴ本郷 3階
TEL. 03-3815-0589 FAX. 03-3815-0585

申請用紙の希望者は、住所、氏名を記入し、240円切手を貼付したA4判の返信用封筒を同封のうえ、専門医申請書希望と明記して、お送り下さい。

昨年度の専門医申請書は使用できません。

会 告

専門医制度委員会

日本集中治療医学会 集中治療専門医更新につきまして、下記の如く地方会セミナーが集中治療専門医制度施行細則(別表2 更新に必要な単位数に関する配点法)に追加されましたのでお知らせ致します。

別表2 更新に必要な単位数に関する配点法

2-1 細則第10条3の業績目録には、学術集会出席にかかわる単位数が20単位以上、集中治療に関する学術集会発表と学術論文にかかわる合計単位数が20単位以上、総合計40単位以上の業績を記載しなければならない。

区 分	学会学術誌等の種別	単位数
学術集会出席	日本集中治療医学会学術集会	10単位
	日本集中治療医学会地方会	5単位
	日本集中治療医学会地方会セミナー*	3単位
	日本集中治療医学会が認める関連学会学術集会	2単位
学術集会発表	日本集中治療医学会学術集会	10単位
	日本集中治療医学会地方会	8単位
	日本集中治療医学会が認める関連学会学術集会	4単位
学術論文	日本集中治療医学会機関誌に掲載された論文	20単位
	日本集中治療医学会機関誌に掲載された短報	10単位
	日本集中治療医学会が認める学術誌に掲載された論文、あるいは著書	5単位

*但し、専門医制度委員会が承認した地方会セミナーであり、単位の付与は年2回までとする。

会 告

1) 集中治療専門医申請資格の緩和について

集中治療専門医申請資格が下記の通り緩和されましたのでお知らせいたします。

- (1) 勤務する集中治療施設に集中治療専門医がいないことのみで、専門医研修施設認定の申請が行えない場合
 - a) 集中治療専門医認定の申請書類提出と同時に集中治療専門医研修施設の認定に必要な申請書類を提出する。
 - b) 集中治療専門施設に相応しい内容であることが認定されれば、専門医認定試験の受験が許可される。
 - c) 専門医認定試験に合格すれば、専門医と研修施設が同時に認定される。
- (2) 勤務する集中治療施設に集中治療専門医がいないこと、およびICU施設面積が規格に足りないことで専門医研修施設認定の申請が行えない場合
 - a) 集中治療専門医認定の申請書類の提出と同時に集中治療専門医研修施設の認定に必要な申請書類を提出する。
 - b) 施設面積は規格に満たないが、集中治療専門施設に相応しい内容であることが認定されれば、専門医認定試験の受験が許可される。
 - c) 専門医認定試験に合格すれば、専門医のみが認定される。
- (3) 研修経歴に施設基準に満たない施設での研修が含まれていて専門医認定の申請が行えない場合
 - a) 集中治療専門医認定の申請書類の提出と同時に集中治療専門医研修施設の認定に必要な申請書類を提出する。
 - b) 当該施設が上記の緩和条件に合致する場合は受験が許可される。
 - c) 専門医認定試験に合格すれば専門医が認定される。

2) 集中治療専門医研修施設認定のための更新申請書類の簡素化について

集中治療専門医研修施設認定のための更新申請書類の簡素化について下記の通り決定されましたのでお知らせいたします。

提出が必要な更新申請書類

- ① 集中治療専門医研修施設認定更新申請書
- ② 集中治療部医師の構成および勤務体制、看護師の構成および勤務体制
- ③ 集中治療室における専従医1週間の勤務表
- ④ 集中治療専従医師の日勤および夜勤(あるいは当直)勤務表
- ⑤ 集中治療室における看護師の日勤および夜勤(あるいは当直)勤務表
- ⑥ 重症30例の治療概略一覧表
- ⑦ 施設長(病院長)の証明書

変更がなければ提出が不要となった更新申請書類

- ① 施設責任者証明書類の写し
- ② 集中治療専門医認定証の写し
- ③ 都道府県知事の特集集中治療室管理証(管理加算受領証)の写し
- ④ 申請病院の概要
- ⑤ 病院内組織図(中央部門であることの証明)
- ⑥ 集中治療室の概要
- ⑦ 見取り図

なお、1) 集中治療専門医申請資格の緩和についても、2) 集中治療専門医研修施設認定のための更新申請書類の簡素化についても平成17年4月1日から発効いたします。

以上

平成17年4月1日
日本集中治療医学会
理事長 平澤 博之
専門医制度委員会委員長 丸川征四郎

会 告

専門医制度委員会

日本集中治療医学会 集中治療専門医申請・更新につきまして連絡申し上げます。

日本集中治療医学会学術集会の出席証明は、学術集会および地方会ともに出席証明書をもって行いますので、それぞれの出席証明書は保管し上記申請・更新時にそのコピーを提出して下さい。

また、以下に申請審査にあたっての申し合わせ事項を示しますが、集中治療専門医制度規則、施行細則および別表(巻末掲載)を、必ず御覧下さい。

<申請審査にあたっての申し合わせ>

1) 学会出席

- a. 地方会出席については、申請書締切までに開催される他の地区の地方会参加の場合も可とする
- b. リフレッシャーセミナー出席については、地方会出席と同等の単位とする

2) 学会発表・学術論文：業績記載期限(原則：過去5年間)

- a. 5年前の3月31日までに限定せず、5年前の年度内の業績(1月～3月の業績)も可とする
申請書締切までの業績も可とする
- b. 論文については、発行前でも採択通知があれば可とする
- c. 上記で認められた学会発表・学術論文は次回の専門医更新時には、使用不可とする

3) 日韓集中治療専門医合同学術集会発表

日韓集中治療専門医合同学術集会発表については、日本集中治療医学会学術集会発表と同等の業績とする

4) 学術論文

企業PR誌、病院内紀要に掲載されたものは認めない

5) 専門医更新についての有効期限(更新申請期限)の延長について

病気・留学以外は認めない

以上

会 告

第38回日本集中治療医学会学術集会 会告(第2報)

第38回日本集中治療医学会学術集会
会長 田中 啓治
看護部会長 鈴木 智恵子
臨床工学技士部門責任者 野口 裕幸
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
日本医科大学付属病院集中治療室内

第38回日本集中治療医学会学術集会を下記要領で開催いたします。多数の演題のご応募並びに学術集会へのご参加を歓迎いたします。

テ ー マ： 集学性 (Multidisciplinary) を考える
会 期： 2011年(平成23年)2月24日(木)・25日(金)・26日(土)
会 場： パシフィコ横浜(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

<学術集会概要>

学術集会の概要につきましては2010年2月28日時点での予定企画情報のみ掲載しております。

<合同部門>

- I シンポジウム
集学性 (Multidisciplinary) を考える
- II 市民公開講座
集中治療ってなに? (神奈川県医師会後援)

<医師部門>

- I シンポジウム&パネルディスカッション
 1. Real intensivistとは ~世界に学んだインテンシビストたち
 2. Post cardiac arrest syndrome
 3. 集中治療におけるカテーテル血栓症
 4. ANZIC 報告
 5. その他(企画)
- II 特別講演, 招待講演
- III 教育講演
- IV 委員会報告
- V 会長講演
循環器集中治療学

<看護部門>

- I シンポジウム
企画

II 教育講演

企画申

III ワークショップ

企画申

<臨床工学技士部門>

企画申

<演題申込>

インターネット経由による応募のみといたしました。応募された演題の著作権は、日本集中治療医学会に帰属し、ホームページ上に掲載され、全文検索の対象となりますのでご了承下さい。

注意：ヒトを対象とした研究発表では、ヘルシンキ宣言(2000年10月、エジンバラ)に基づき、所属機関の倫理委員会の承認を得て行った研究を発表して下さい。また、症例報告では、患者のプライバシー保護のため、患者が特定できるような表現はご遠慮下さい。

演題の応募者は、発表者、共同発表者にかかわらず、日本集中治療医学会の会員に限ります。未入会の方は**必ず入会手続きをお願いいたします**。

なお、入会手続きにつきましては、本会ホームページ(<http://www.jsicm.org/>)の「入会案内」をご参照いただくか、または、送付先の住所、氏名を記載した返信用封筒(80円切手貼付)を同封し、入会申込書必要部数を明記して下記までご請求下さい。

請求先：〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F
日本集中治療医学会事務局
TEL：03-3815-0589

■応募アクセス方法

第38回日本集中治療医学会学術集会のホームページ(<http://www.congre.co.jp/jsicm2011/>)にアクセスし、演題応募ページの要領に従って必要事項を入力し、送信して下さい。

■演題応募受付期間

2010年7月22日(木)～8月26日(木)

■連絡先

第38回日本集中治療医学会学術集会事務局
日本医科大学付属病院集中治療室内
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
TEL：03-5814-6206
FAX：03-5685-3069
E-mail：jsicm38@nms.ac.jp
URL：http://www.congre.co.jp/jsicm2011/
幹事：竹田 晋浩
佐藤 直樹
事務局：山本 剛(事務局長)
翁川 恵美(事務局秘書)